

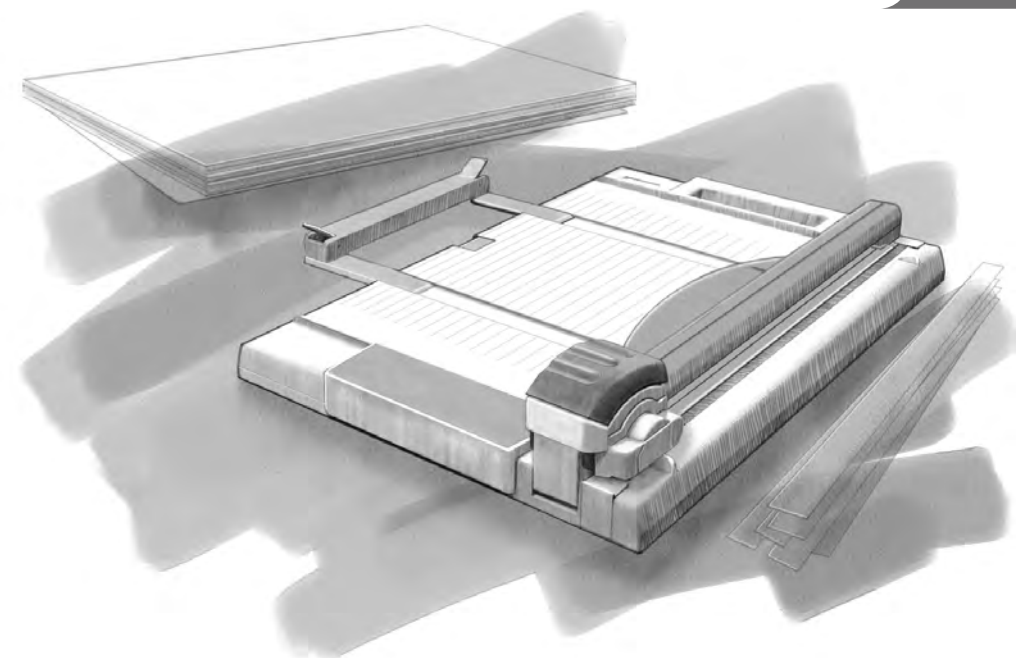
CARL® Disk Cutter

ディスクカッター
DC-300N / DC-330N

基本の使いかたガイド

How to use for basic

CARL®



DESIGNED BY **CARL MFG.CO.,LTD.** TOKYO JAPAN
www.carl-officeproducts.com(Europe & Asia)
www.carl.co.jp(Japan/日本)

紙の切りかたがわからないときは？

6~7ページ

紙のサイズを決めて切るには？

6~8ページ

紙が切れなくなってきたら？

10~13ページ

故障かな？と思ったら

14~15ページ

Guide to paper cutting

page 22-23

How to cut paper to custom sizes

page 22-24

When paper doesn't cut well

page 26-29

Troubleshooting

page 30-31

はじめに

このたびは、ディスクカッター DC-300N/DC-330N をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この「**基本の使いかたガイド**」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。







なお、本書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

もくじ








安全上のご注意	4
各部のなまえ	5
A4 (タテ)・B5 (タテ)・レター (タテ) サイズに裁断する	6
フリーサイズで裁断する	8
紙以外を裁断する	9
ミシン目を付ける	9
紙が切れなくなってきたら	10
交換部品について	10
交換部品の収納	10
カッターマットの交換方法	11
刃の交換方法	12
故障かな?と思ったら	14
仕様	15

安全上のご注意

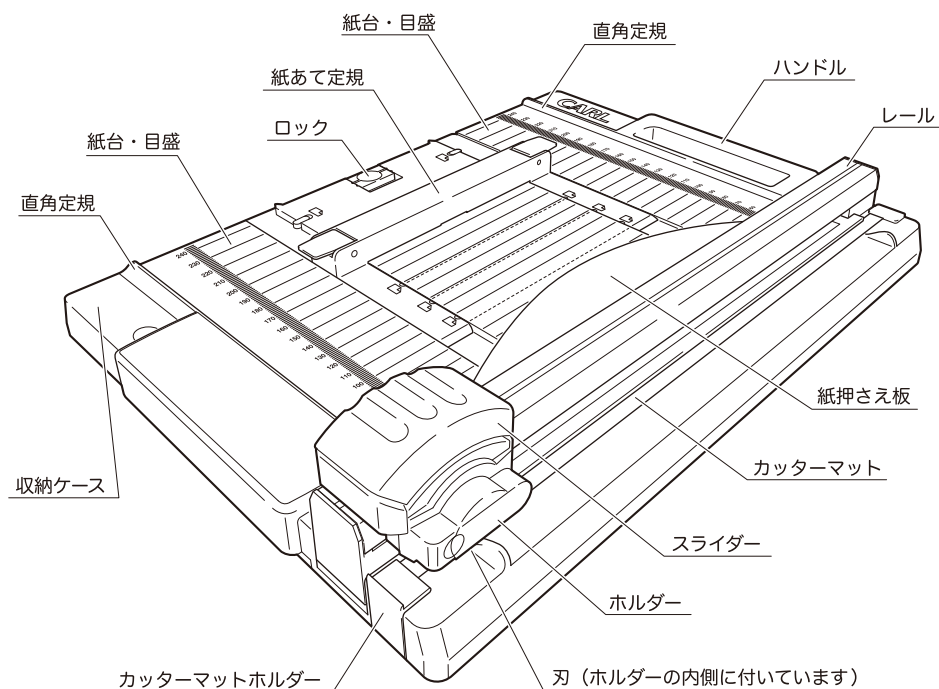
けがをする原因となります。

-  レールの下に手を入れないでください。
-  刃先に触れないでください。
-  改造・分解・修理はしないでください。
-  不安定な場所では使用しないでください。
-  お子様には使用させないでください。
-  お子様の手の届かないところに保管・管理をしてください。

刃の破損や故障の原因となります。

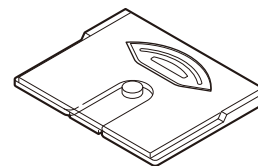
-  カッターマットを必ず付けてご使用ください。
-  ステープラーの針やゼムクリップ等の金属は、必ず取り除いてからご使用ください。
-  金属フィルムやガラス繊維入りフィルムなどを裁断しないでください。
-  改造・分解・修理はしないでください。
-  裁断能力以上の用紙枚数を裁断しないでください。
-  粘着剤のついた用紙を裁断しないでください。
-  直射日光のあたる場所や高温・多湿の場所での保管は、ご遠慮ください。

各部のなまえ

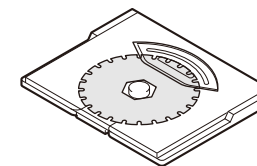


付属品

付属品は収納ケースに入っています。



空の替刃ケース (1個)

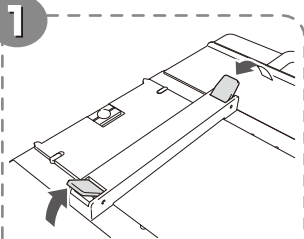


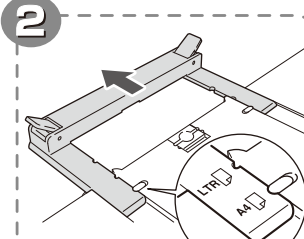
替刃 (ミシン目刃) (1枚)

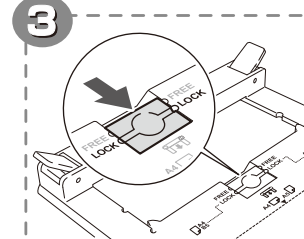
A4 (タテ)・B5 (タテ)・レター

(タテ) サイズに裁断する

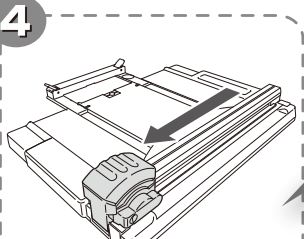
紙あて定規を合わせます

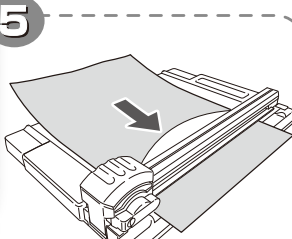
1  つまみを2つとも上げます。

2  紙あて定規を動かして、仕上りの用紙サイズに合わせます。

3  ロックして、紙あて定規を固定します。

紙を入れます

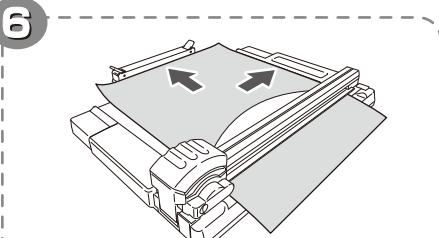
4  スライダーをレールの端まで移動します。

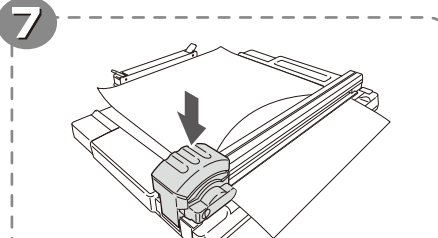
5  紙をレールの下に入れます。

注意: スライダーをレールの端に強く打ち付けないでください。(破損の原因となります。)

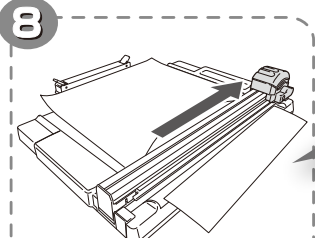
注意: 用紙枚数は最大で20枚です。(PPC用紙64g/m²の場合)

紙を裁断します

6  紙あて定規で紙をそろえます。

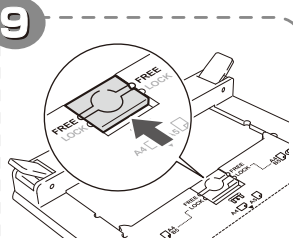
7  スライダーを下に押し付けます。紙押さえ板の明るい側面で、裁断位置を確認します。

注意: 紙がずれるのを防ぐため、切り終わるまでスライダーを押し付けたままにしてください。

8  押し付けたまま、端まで動かします。用紙枚数が多いときは往復させてください。

注意: スライダーを押しつけないと紙が切れません。

注意: スライダーをレールの端に強く打ち付けないでください。(破損の原因となります。)

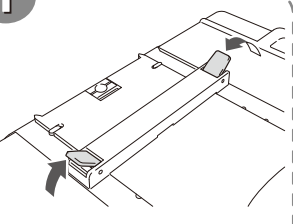
9  使用後は、紙あて定規のロックを解除します。

フリーサイズで裁断する

裁断幅を、76mm～297mm(DC-300N)、80mm～297mm(DC-330N)の範囲で自由に設定できます。

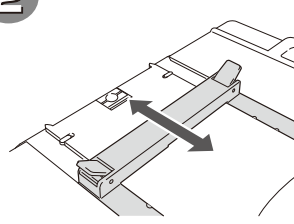
紙あて定規を合わせます

1

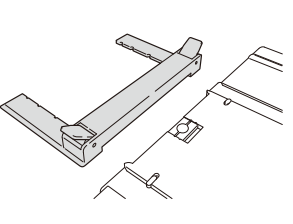


つまみを2つとも上げます。

2



紙あて定規を動かして、仕上がりの裁断幅に合わせます。

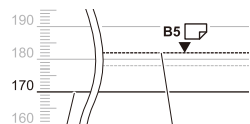


裁断幅110mm以下で裁断するとき
紙あて定規の向きを入れ替えてください。

紙台の目盛や裁断位置をマークした紙を使って合わせてください。

紙台の目盛の読みかた
破線：用紙の定型サイズ
実線：1cm刻みの目盛

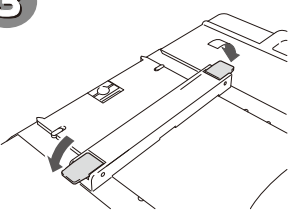
〈読みかたの例〉



170mm (17cm) B5(ヨコ)

! 紙あて定規は、紙台の2箇所のみぞに確実に入れてください。

3



つまみを下げて、紙あて定規を固定します。

紙を入れて裁断します

紙の入れかたと裁断のしかたについては、6～7ページをご参照ください。

紙以外を裁断する

丸刃を使って、紙以外の素材を裁断できます。裁断できる厚みは、次の表を目安にしてください。

ボール紙	軟質ビニール	硬質ビニール	PPフィルム
1mm厚まで	0.8mm厚まで	0.4mm厚まで	0.4mm厚まで

! 丸刃で紙以外の柔らかい素材を裁断するときは、PPC用紙などを下に敷いてください。

! 金属フィルムやガラス繊維入りフィルムなどを裁断しないでください。

ミシン目を付ける

付属のミシン目刃を使って、ミシン目を付けられます。
刃の交換のしかたは12～13ページ、裁断のしかたは6～8ページをご参照ください。

! ミシン目刃で裁断するときは、スライダを往復させないでください。往復させると紙を切り落としてしまいます。

! 裁断できる枚数は、最大で3枚です。(PPC用紙64g/m²の場合)

! ミシン目刃で裁断するときは、カッターマットを未使用の場所、または新しいものと交換すると、きれいに裁断することができます。

紙が切れなくなってきたら

チェック1

カッターマットのミゾが深くなっていませんか？

➡ カッターマットの刃が当たる部分のミゾが深くなると、紙が切れにくくなります。切れ味が悪くなってきたら、カッターマットを交換してください。

11 ページ

チェック2

刃が劣化、または破損していませんか？

➡ カッターマットを交換しても切れ味が悪い場合は、新しい刃に交換してください。

12 ページ～13 ページ

❗ 傷んでいるカッターマットや刃を使い続けると故障の原因となります。定期的に変換してください。

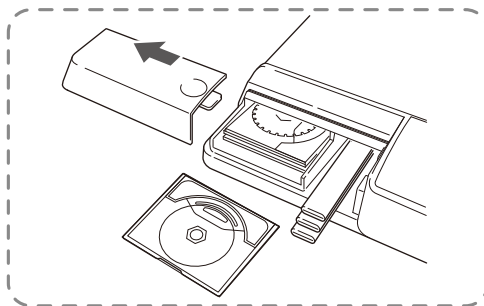
交換部品について

下記の品番をご確認のうえ、お近くの文具店または文具売場でお求めください。交換部品の詳細情報は、カールホームページ (<http://www.carl.co.jp/>) をご覧ください。

	DC-300N	DC-330N
替刃	K-28 (丸刃、2枚入り) K-29 (ミシン目刃、2枚入り)	
カッターマット	M-210 (5本入り)	M-230 (5本入り)

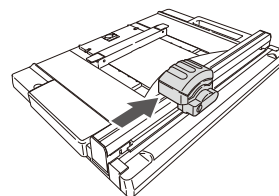
交換部品の収納

交換用のカッターマットと替刃は、本体の収納ケースに保管してください。収納ケースは、カッターマット6本、替刃3枚まで収納できます。



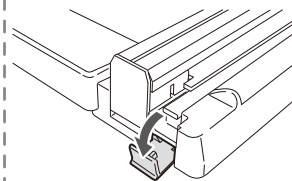
カッターマットの交換方法

1



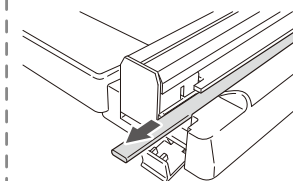
スライダーを中央に移動します。

2



カッターマットホルダーのフタを開けます。

3

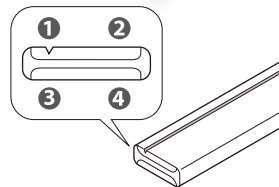


カッターマットを取り出します。



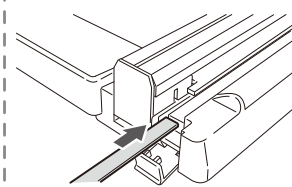
おもて面の左右とうら面の左右、合計4回使用したら、新しいカッターマットに交換してください。

4



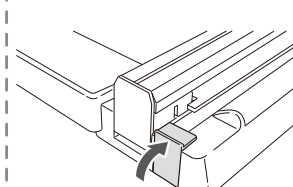
カッターマットの向きを入れ替えます。未使用の場所(ミゾのない場所)に刃が当たるように向きを変えます。

5



カッターマットをミゾに差し込みます。

6

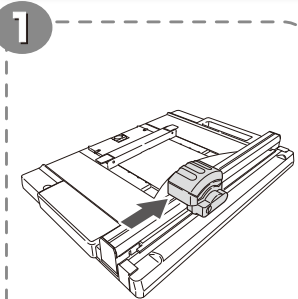


カッターマットホルダーのフタを閉めます。

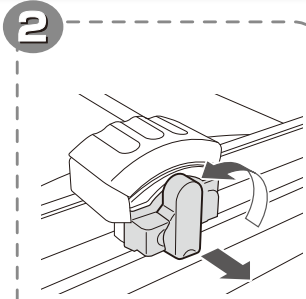
紙が切れなくなってきたら

刃の交換方法

ホルダーを取りはずします

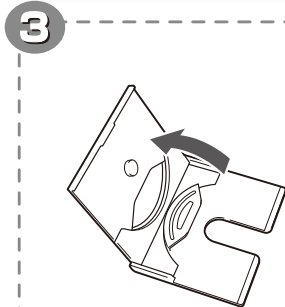


スライダーを中央に移動します。

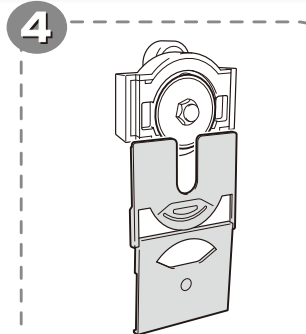


レバーを左に回して、ホルダーを取りはずします。

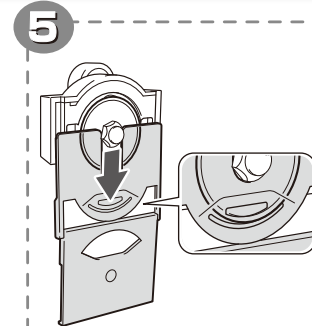
ホルダーから古い刃を 取りはずします



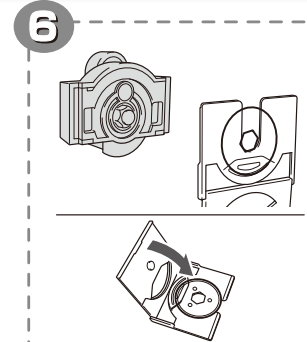
空の替刃ケースを開けます。



替刃ケースとホルダーを合わせます。



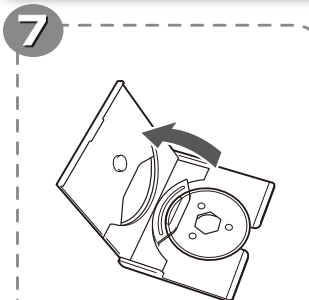
刃の先端をスリットの奥まで差し込みます。



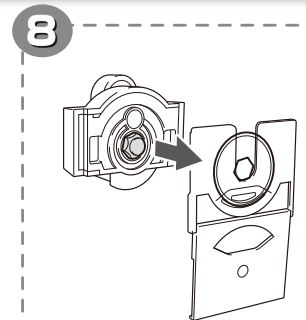
ホルダーをはずし、替刃ケースのフタを閉めます。

刃先に触れないでください。
(けがをする原因となります。)

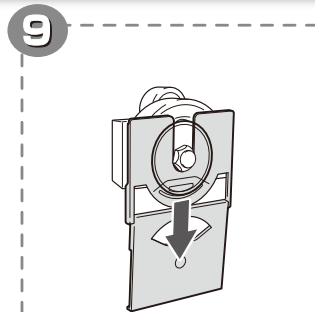
ホルダーに新しい刃を取り付けます



替刃ケースを開けます。

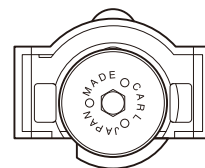


刃の六角穴に、ホルダーの六角部をはめます。



替刃ケースを押し付けながらスライドします。

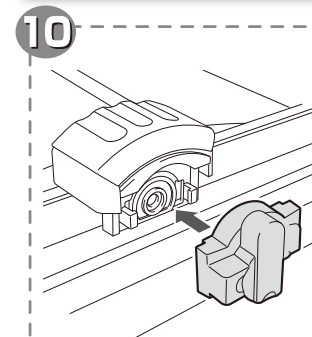
刃の向きについて



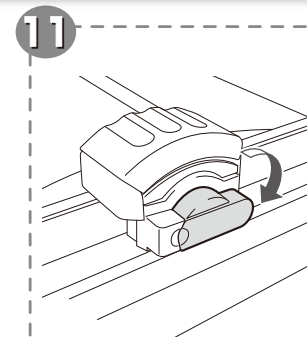
「CARL」の刻印が見えるように取り付けてください。

刃先に触れないでください。
(けがをする原因となります。)

ホルダーを元に戻します



ホルダーを取り付けます。



レバーを右に回して固定します。

故障かな?と思ったら

「故障かな?」と思ったら、次のことを確認してください。それでも改善されない場合は、お客様相談室にご連絡ください。

紙が切れない

チェック1

ホルダーに刃がセットされていますか?

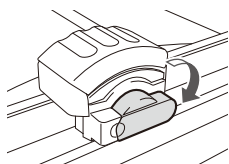
➡ 刃を正しくセットしてください。

12 ページ～13 ページ

チェック2

ホルダーがゆるんでいませんか?

➡ ホルダーのレバーを右に回し、固定してください。



チェック3

カッターマットはセットされていますか?

➡ カッターマットを正しくセットしてください。

11 ページ

チェック4

カッターマットのミゾが深くなっていませんか?

➡ カッターマットの刃が当たる部分のミゾが深くなると、紙が切れにくくなります。切れ味が悪くなってきたら、カッターマットを交換してください。

11 ページ

チェック5

刃が劣化、または破損していませんか?

➡ 新しい刃と交換してください。

12 ページ～13 ページ

紙を切ると、細かい切りくずができる

刃の表裏が逆にセットされていませんか?

➡ 刃の表裏を入れ替えてください。(刃の向きは、「CARL」の刻印が見えるように取り付けてください。)



12 ページ～13 ページ

仕様

	DC-300N	DC-330N
裁断枚数 (PPC用紙 64g/m ²)	丸刃: 20枚 (2mm厚まで) ミシン目刃: 3枚	
裁断幅	310 mm (A4)	430 mm (A3)
外形寸法 (mm)	(幅) 284 x (奥行) 402 x (高さ) 81	(幅) 284 x (奥行) 522 x (高さ) 81
質量	1.4 kg	1.7 kg

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。



交換部品(替刃、カッターマット)については、10ページをご参照ください。

お問い合わせ・ご相談は…

カール事務器株式会社

〒124-8588 東京都葛飾区立石3-7-9

<http://www.carl.co.jp>

カール事務器
お客様相談室

03-3695-5379

[受付時間] (土日・祝日を除く) 9:00～12:00 / 13:00～17:00